記者発表資料

平成２７年３月１８日
国土交通省東北地方整備局
南 三 陸 国 道 事 務 所

三陸沿岸道路　吉浜道路

旅行参加者が、吉浜道路を現場見学

三陸沿岸道路「吉浜道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして平成２７年度開通を目指し、地域一体となって事業を進めております。

このたび、㈱ジェイティビー（ＪＴＢ）が、国土交通省観光庁と東北地方整備局の協力で企画した、大人の教育旅行ｉｎ東北「３．１１を忘れない震災の記憶を辿り、東北の魅力を感じる旅」の参加者が、旅行の一環で「吉浜道路」の現場を見学することとなりましたので、お知らせいたします。

○日　時：　平成２７年３月２０日（金）　１３時３０分頃からの予定
○見学者：　首都圏等在住の旅行参加者　約３０人
○取材に当たってのお願い
- 取材頂ける場合は、１３時２０分迄に「道の駅　さんりく」にお集まり下さい。
- 「道の駅　さんりく」から吉浜道路に移動し現場見学となります。
- 旅行参加者への取材は、ＪＴＢ添乗員を介しての依頼となります。

○（参考添付）吉浜道路の主な整備効果（別紙－２）

「大人の教育旅行ｉｎ東北「３．１１を忘れない震災の記憶を辿り、東北の魅力を感じる旅」の内容は、下記のＵＲＬでご確認下さい。
http://www.jtbbwt.com/tour/otonanokyoikuryokoInTohoku_03.pdf

＜発表記者会：岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会＞

問　合　せ　先

国土交通省　東北地方整備局 南三陸国道事務所

副所長（技術）　山口（やまぐち）　満（みつる）　ＴＥＬ：0193-28-4731（代表）

南三陸国道事務所のホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html

吉浜道路の整備効果

別紙−2

効果①：緊急輸送道路の信頼性確保

■東日本大震災では、津波被害により国道４５号等の幹線道路で通行止が発生
■吉浜道路は、大規模震災時においても寸断されない強靭で信頼性の高い道路ネットワークを形成



資料：通行止め実績（南三陸国道事務所・岩手県提供データ）H1.4.1～H24.3.31

▼写真①（釜石市平田地区）



▼写真②（釜石市唐丹地区）



効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

■県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道４５号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
■吉浜道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

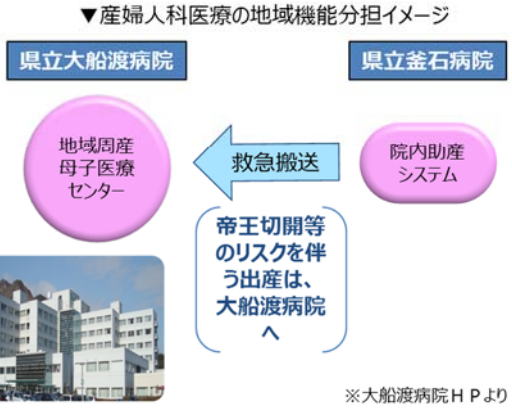
▼釜石市からの救急搬送先



▼釜石病院から大船渡病院までの線形不良箇所（国道４５号）

急カーブ箇所（R＜１５０m）46箇所	＋	急勾配区間（I＞５%）約１１,３００m

▼産婦人科医療の地域機能分担イメージ



※大船渡病院ＨＰより

効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

■三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
■高規格道路による広域周遊ルートの形成で観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平（八幡平市）
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）
入込客数154万人/年



展勝地（北上市）
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）
入込客数208万人/年







三陸復興国立公園











